



コラボスペースタスク操作URL リファレンスガイド ArcSuite 4.0

はじめに

このたびは富士フィルムビジネスイノベーションのArcSuite®をご利用いただき、まことにありがとうございます。

一般に、企業活動では、各業務に関する情報はさまざまな形態のドキュメントとして存在しています。ここでいうドキュメントとは、紙に書かれた文書だけを示す狭義のものではありません。紙はもちろんのこと、ホワイトボードに書かれた文字や図表、プロジェクターやテレビに映し出された映像などを含む広義なものを指します。

ドキュメントは一般に、ひとりの手で作成されるものではなく、複数の人の意見交換や討議を経て作成されます。単純な作業や複雑な計算はコンピューターに委ねられ、あらゆる分野でさまざまなソリューションが展開されていますが、ドキュメントの作成では一般に人が中心なのです。

ArcSuiteは、「ドキュメント」に着目して「人」と「人」をつなぐ、「ドキュメント指向」のソリューション・パッケージです。ArcSuiteをご利用いただくことによって、さまざまなコンピューターシステムを統合したうえでのドキュメントの共有や管理が可能になります。

お使いの商品構成によって、次の機能が標準で提供されないことがあります。

コラボスペース、ドキュメントレビューオプション、ワークフロー、分類ビュー、関連文書検索サービス、原本性保証オプション、キャプチャリングサービス、統合検索サービス、オンラインバックアップオプション、ドキュメント一括操作ツール、連携フォルダ for DocuWorks、連携オプション for Working Folder

本書の内容は、Microsoft Windows Operating System、およびWebブラウザの基本的な知識や操作方法を習得されているかたを対象として記述しています。

Excel、Microsoft、Windows、およびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

その他の社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporationの許可を得て画面写真を使用しています。

ご注意

- ・ 本書の編集、変更、または無断での転載はしないでください。
- ・ 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OSのバージョンによって異なることがあります。

FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。

ArcSuite、およびDocuWorksは、富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

著作権について

本ソフトウェア、およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

(c) 2002-2021 FUJIFILM Business Innovation Corp.

マニュアル体系

ArcSuiteには、次のマニュアルおよびヘルプがあります。

マニュアルは、PDFファイルまたはヘルプの形式で提供しています。

主なマニュアルは、『ポータル画面のヘルプ』から参照できます。『ポータル画面のヘルプ』は、Webブラウザの操作画面にある [ヘルプ] から表示できます。

補足 お使いの商品構成によっては、提供されない機能の説明がマニュアルに含まれることがあります。

■ 管理者ユーザー向け

名称	概要
セットアップガイド	本製品全体のセットアップ方法について説明しています。
システム管理者ガイド	リソース管理サービスの概要、機能、管理操作を行うコマンドについて説明しています。また、本製品の運用に必要な管理作業について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理者ガイド	ドキュメント管理サービスの概要、機能、および管理操作を行うコマンドについて説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション デスクトップ版のヘルプ	サーバーで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション Web版のヘルプ	クライアントPCで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
オフラインバックアップ・リストア運用ガイド	オフラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
リソース管理アプリケーションのヘルプ	ユーザー、グループ、ユーザーロールの追加、およびライセンスの編集、検索について説明しています。
ログインサーバー管理アプリケーションのヘルプ	ログインサーバーでの認証モードの設定について説明しています。
メッセージ通知管理アプリケーションのヘルプ	メッセージ通知サーバーの設定、メッセージのプール管理、メッセージテンプレートの設定について説明しています。
ポータル管理アプリケーションのヘルプ	ユーザープロフィールに表示する項目の設定、お知らせの設定について説明しています。
ドキュメントスペース管理アプリケーションのヘルプ	属性テンプレートや表示する属性の設定、表示するボタンの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
表示アプリケーション管理ツールのヘルプ	表示アプリケーションのテンプレート、システム環境の設定について説明しています。
ログ管理アプリケーションのヘルプ	ログを表示する機能、ログを取得する機能、および保守情報を一括で取得する機能について説明しています。

名称	概要
監視ツールのヘルプ	ArcSuiteのコンポーネントにアクセスしているユーザー、データベースの状態、およびセッションの状態を監視する機能について説明しています。
ドキュメントスペースドキュメント操作URLリファレンスガイド	ドキュメントスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
オンラインバックアップ・リストア運用ガイド	オンラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
e-文書法対応 概要説明書	e-文書法対応の概要および原本性保証オプションの機能について説明しています。
コラボスペース管理アプリケーションのヘルプ	コラボスペースのメールの設定、ログの設定、およびタスクやメッセージの用語をカスタマイズする設定について説明しています。
ワークフロー管理アプリケーションのヘルプ	ワークフロー定義または起動テンプレートの作成者および公開者の設定、ログの設定、外部コマンドの設定について説明しています。
キャプチャリング管理アプリケーションのヘルプ	キャプチャリングサービスの監視キューに対する操作について説明しています。
統合検索サービス管理アプリケーションのヘルプ	統合検索サービスのリソースの設定、収集スケジュールの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
コラボスペースタスク操作URLリファレンスガイド (本書)	コラボスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
ワークフロー操作URLリファレンスガイド	ワークフローの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
Webサービスインターフェイスリファレンスガイド	ArcSuiteの機能にSOAPを使用して接続するAPIについて説明しています。
ドキュメント管理サービスSDKリファレンスガイド	ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
コラボスペースInterface Toolkitリファレンスガイド	コラボスペースのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
ワークフロー Interface Toolkitリファレンスガイド	ワークフローのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。

■ クライアントユーザー向け

名称	概要
ポータル画面のヘルプ	ポータル画面で、お気に入りの編集、ユーザープロフィールを変更する操作について説明しています。 Webブラウザの操作画面にある [ヘルプ] から参照してください。
アドレス帳のヘルプ	アドレス帳で、ユーザー、グループ、ユーザーロール、およびタスクを検索する操作について説明しています。
ドキュメントスペースのヘルプ	ドキュメントスペースで、登録、属性の変更、検索などのドキュメントを管理する機能の操作について説明しています。
表示アプリケーションのヘルプ	表示アプリケーションで、ブラウザーイメージ変換された画像を編集する操作、およびユーザー設定について説明しています。
検索条件式のヘルプ	ドキュメントスペースの詳細検索で、全文検索または属性検索の条件式をXMLで指定するときの記述方法について説明しています。

名称	概要
簡易操作のヘルプ	簡易操作画面でドキュメントを管理する機能の操作、および操作画面の設定方法について説明しています。
コラボスペースのヘルプ	コラボスペースで、タスクの作成、メッセージの登録、および検索などの操作について説明しています。
ワークフローのヘルプ	ワークフローで、ワークフロー定義の作成、公開および起動する操作、作業を実行する操作について説明しています。
ドキュメント一括操作ツール説明書	Microsoft Excelを使って、ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理する操作について説明しています。
デスクトップクライアント セットアップガイド	デスクトップクライアントのセットアップ方法について説明しています。
デスクトップクライアント 操作説明書	デスクトップクライアントで、ドキュメント管理サービスのフォルダーやドキュメントにアクセスする操作方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorks セットアップガイド	連携フォルダ for DocuWorksのセットアップ方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorksの ヘルプ (*1)	DocuWorks Deskで、ArcSuiteに登録されているドキュメントを操作する方法について説明しています。

* 1: 連携フォルダ for DocuWorks をインストールした DocuWorks Desk のヘルプから参照してください。

本書の使い方

本書は、ArcSuiteをより効果的にご活用いただくことを目的として、ArcSuiteのコラボスペース タスク操作 URLの概要やインターフェイスを説明しています。

コラボスペース タスク操作URLを使用するときに、本書をお読みください。

■ 本書の構成

本書は、次の章から構成されています。

[1 コラボスペース タスク操作 URL の概要](#)

コラボスペース タスク操作URLの概要を説明しています。

[2 引数の表記方法](#)

コラボスペース タスク操作URLで使用するデータを詳細に説明しています。

[3 インターフェイスの詳細](#)

コラボスペース タスク操作URLの各インターフェイスについて詳細に説明しています。

■ 本書の表記

- ・ 本書では、次の記号を使用しています。

< > キー	キーボードのキーを表します。 例：<Enter>キーを押します。
[]	画面に表示されるメニュー、ボタン、項目を表します。 例：[新規作成] をクリックします。
[]	同一マニュアル内の参照箇所を表します。 また、強調する用語やメッセージも表します。 例：「1.2 システム構成」を参照してください。 「名前が指定されていません。」と表示されます。
[]	参照するマニュアルの名前を表します。 例：『システム管理者ガイド』を参照してください。
{ }	ユーザー名やサーバー名など、操作時に変わる値を表します。 例：[{ユーザー名}] をクリックします。
>	メニューやWebページの階層を表します。 例：[システムとセキュリティ] > [管理ツール]
注記	一般的な注意事項を表します。
補足	機能や操作に関する補足説明を表します。
参照	参照する事項があることを表します。
_____	参照先タイトルやページへのリンクがあることを表します。 例： 「1 概要」 (P.6)

- ・ Microsoft Windows Operating System を「Windows」と表記しています。
- ・ パーソナルコンピュータを「PC」と表記しています。
- ・ お使いの環境によって、マニュアルに記載の画面と実際の画面が異なることがあります。
- ・ 特に表記がない場合の製品のバージョン番号は「4.0」です。

目次

1	コラボスペース タスク操作URLの概要	
1.1	概要	10
	タスクプレース	10
	メッセージ表示	10
	メッセージ入力画面	10
	検索	10
	タスク構造表示	10
	タスクレポート表示	10
	添付ファイル取得	11
	タスク・ユーザー状態変更	11
1.2	インストール方法	12
1.3	操作上の留意点	13
	ライセンスチェック、アクセス権に対する注意	13
	サイト依存情報に対する注意	13
	画面の機能	13
	URL のエンコード	13
	[閉じる] ボタン	13
	長い URL についての注意	13
	アクセスログに関する注意	13
	メインコントロール	13
2	引数の表記方法	
2.1	引数の表記方法	15
3	インターフェイスの詳細	
3.1	共通ユーザーインターフェイス	17
	エラー画面	17
	[ログイン] 画面	17
3.2	URL インターフェイス	18
	パス	18
	引数形式	18
3.3	タスクプレース	20
	パス	20
	引数形式	20
3.4	メッセージ表示	21
	パス	21
	引数形式	21
3.5	メッセージ入力画面	22
	パス	22
	引数形式	22
3.6	検索	23
	パス	23
	引数形式 1	23
	引数形式 2	25
3.7	タスク構造表示	26
	パス	26

	引数形式	26
3.8	タスクレポート表示.....	27
	パス.....	27
	引数形式	27
3.9	添付ファイル取得	29
	パス.....	29
	引数形式	29

1 コラボスペース タスク操作URLの概要

コラボスペース タスク操作URLは、SEやサードベンダーなどのアプリケーション開発者向けに用意されたURLです。コラボスペースの機能を利用するためのインターフェイスとなります。

1.1 概要

コラボスペース タスク操作URLとは、コラボスペースの機能を特定のURLとして、SEやサードベンダーなどのアプリケーション開発者向けに提供するものです。このURLを利用して、コラボスペースの各アプリケーションの機能にリクエストできます。

ユーザーがWebブラウザでURLを呼び出すと、URLは引数を解釈するなどの必要な前処理を実行後、適切なアプリケーションにリクエストを転送します。アプリケーションはユーザーのリクエストに対応する画面を表示するためのWebページを返し、Webブラウザはこれを表示します。

ここでは、コラボスペース タスク操作URLとして提供される機能の概要について説明します。

参照 コラボスペース タスク操作 URL の詳細については、[\[3 インターフェイスの詳細\] \(P.16\)](#) を参照してください。

タスクプレース

タスクIDで指定されたタスクのタスクプレースを表示します。本機能ではタスクID以外にオプションとして次のパラメーターが指定できます。

- ・表示画面指定
パラメーターにより、[コンテンツ管理] 画面に「メッセージ一覧」、「ファイル一覧」、「関連リンク一覧」、「ToDo 一覧」のどれを表示するかを指定します。
- ・指定コンテンツのハイライト表示
コンテンツ ID で指定されたコンテンツ（メッセージ・添付ファイル・関連リンク）をハイライト表示します。

メッセージ表示

タスクのメッセージを表示します。タスクIDとコンテンツIDで指定したメッセージのメッセージ表示画面を表示します。

メッセージ入力画面

メッセージの入力画面を表示します。本機能では次のパラメーターが指定できます。

- ・機能指定
新規メッセージ入力、返信メッセージ入力、既存メッセージの編集を指定します。
- ・タスク ID
必須パラメーター。メッセージの登録・変更を行うタスクを指定します。
- ・コンテンツ ID
メッセージのコンテンツ ID を指定します。返信メッセージ入力画面、および [メッセージ編集] 画面の場合にのみ指定します。

検索

検索結果を表示します。この画面では次のパラメーターを指定できます。

- ・検索機能
タスク検索、KnowWho 検索、期間メッセージ検索を指定します。
- ・検索パラメーター
検索するパラメーターを指定します。

タスク構造表示

[タスク構造表示] 画面を表示します。この画面では、注目タスクとなるタスクのタスクIDを指定します。

タスクレポート表示

指定されたタスクのタスクレポートを表示します。この画面ではパラメーターとして、レポートを作成するタスクのタスクID、レポートを作成する階層を指定します。

添付ファイル取得

タスクのメッセージに添付されたファイルを取得します。タスクIDとコンテンツIDを指定してファイルをダウンロードします。

タスク・ユーザー状態変更

参照 「タスク・ユーザー状態変更」機能については、『コラボスペース Interface Toolkit リファレンスガイド』を参照してください。

1.2 インストール方法

コラボスペース タスク操作URLは、コラボスペースのインストールと同時にインストールされます。

参照 コラボスペースのインストール方法については、『セットアップガイド』を参照してください。

1.3 操作上の留意点

コラボスペース タスク操作URLの効率的な使い方、主なエラーの対処方法について説明します。

ライセンスチェック、アクセス権に対する注意

各アプリケーションのライセンスチェックとアクセス権を確認してください。

開発者と使用者が異なる場合や、両者の権利が異なる場合には、開発時に動作した機能が、使用者によっては動作しない場合があります。また、メールにコラボスペース タスク操作URLを記述して送信する場合も、送り手と受け手の権利が異なると同様の状況になります。

開発者は使用者の環境で開発する必要があります。

サイト依存情報に対する注意

引数として使用するタスクID、コンテンツID、タスク属性、メッセージ属性は、すべてサイトに依存する情報です。コラボスペース タスク操作URLではこれらの情報を取得する手段を提供しません。

画面の機能

コラボスペース タスク操作URLで表示される画面は、本文中に示した各アプリケーションの機能です。コラボスペース タスク操作URLの機能ではありません。

参照 各画面の機能については、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

URL のエンコード

使用するURLは、仕様『RFC2396』に沿ってエンコードをする必要があります。

[閉じる] ボタン

コラボスペース タスク操作URLで表示される画面の中には、[閉じる] ボタンを表示するものがあります。この[閉じる] ボタンをクリックすると、Webブラウザが終了します。これはコラボスペースの仕様です。注意してください。

長い URL についての注意

コラボスペース タスク操作URLは、GETおよびPOSTでのqueryをサポートしています。しかし、長いqueryはGETで送信すると、そのURLの文字列が途中で切れてしまいます。

アクセスログに関する注意

コラボスペース タスク操作URLを利用したコラボスペースへのアクセスログの記録は、通常のコラボスペースからのアクセスとは区別されません。また、アクセスログへの記録の有無は、コラボスペースのアクセスログへの記録の有無に準じます。

メインコントロール

メインコントロールの表示の有無は、コラボスペースの各画面のメインコントロールの表示の有無に準じません。

2 引数の表記方法

コラボスペース タスク操作URLでは、引数を指定して各アプリケーションの機能にリクエストを送ります。この章では、コラボスペース タスク操作URLで使用する引数の表記方法について説明します。

2.1 引数の表記方法

引数の表記方法を次に示します。なお、定数文字列は、大文字、小文字の違いに関係なく解釈されます。

補足 タスク ID およびコンテンツ ID などの番号は、実際にタスクプレースを起動して確認してください。

表：引数の表記方法一覧

型	説明
タスク ID	タスクを特定するための識別子。正整数
コンテンツ ID	コンテンツ（メッセージ、添付ファイル、関連リンク）を特定するための識別子。正整数
ユーザー ID	ユーザーを特定するための識別子。RMS上でユーザーを識別するための rmsUniqueid と同一である
二値型	[TRUE] または [FALSE]（定数文字列） T および F も可
日付型	YYYYMMDD、または YYYYMMDD hh:mm で指定する 例：2015年3月1日→20150301 例：2015年3月1日21時1分→20150301 21:01
期間単位型	期間の長さの単位を指定する型。次の値をとる Y：年 M：月 W：週 D：日
文字列	文字列を指定する。適切に URL エンコーディングを実施する必要がある
タスク状態	タスクの状態を表す列挙値。次の値をとる WAIT：実行待ち EXEC：実行中 CANCELED：中止 COMPLETE：完了 RE_EXEC：実行中
メンバー遂行状態	タスクメンバーの遂行状態を表す列挙値。次の値をとる WAIT：開始前 EXEC：実行中 ABORTED：実行不可 FINISHED：終了 COMPLETE：完了 RE_EXEC：再実行中 RE_WAIT：再実行待ち CANCELED：中止
拡張タスク状態	[タスク状態] 型に加えて、次の2つの値をとる ALL NONE
拡張ユーザー遂行状態	[ユーザー遂行状態] 型に加えて、次の2つの値をとる ALL NONE
タスク属性 ID	ユーザー定義タスク属性の ID。文字列
メッセージ属性 ID	ユーザー定義メッセージ属性の ID。文字列

3 インターフェイスの詳細

コラボスペース タスク操作URLの共通ユーザーインターフェイス、および各URLインターフェイスの詳細について説明します。

3.1 共通ユーザーインターフェイス

コラボスペース タスク操作URLには、次に示す2つの共通ユーザーインターフェイスがあります。

エラー画面

エラー発生時に、エラーメッセージを表示する画面です。

エラー画面の動作はコラボスペースに準じます。

[ログイン] 画面

未認証のユーザーがURLを呼び出したときに表示される画面です。

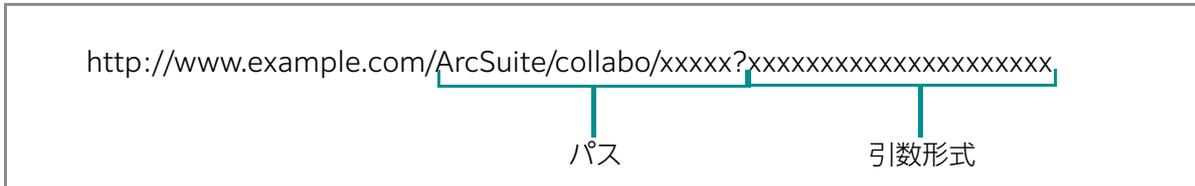
認証を行うには、この画面でユーザー名とパスワードを入力します。

認証後、呼び出したURLが実行されます。

3.2 URL インターフェイス

URLインターフェイスについて説明します。

URLインターフェイスは、パスと引数群で構成されます。引数群には、複数の引数形式（引数の記述形式）のものがあります。パスと引数形式は"?"で連結された構成となっています。



ここでは、URLインターフェイスの共通事項として、パスと引数形式について説明します。

3.3節以降に、各URLインターフェイスの詳細を示します。

パス

インターフェイスとなるパスを記述します。

パスを用いたコラボスペース タスク操作URLの利用方法を次に示します。

- ・パスを通常の URL と同様に Web ブラウザーのアドレスバーに記述する方法
- ・パスをユーザーシステムの Web ページの中にリンクとして記述し、このリンクをクリックする方法
- ・パスをユーザーシステムの Web ページの中にフォームとして記述し、このフォームをサブミットする方法

引数形式

URLインターフェイスの引数形式を記述します。

共通の動作を次に示します。

- ・説明は、GET の形態で記述しています。POST の場合は、引数形式に対応するフォームの要素を作成してください。
- ・同じ URL に複数の引数形式がある場合には、引数形式 1、引数形式 2 という具合に引数形式ごとに記述します。ユーザーが、引数形式 1 と引数形式 2 を混在して指定した場合、引数形式番号のより小さい方の引数形式が優先されます。引数形式番号の判定は、引数形式の第 1 必須の引数（引数の表中一番上の行）があるかどうかで判定します。第 1 必須の引数で判断できない場合には、第 2、第 3 と引数をチェックします。第 1 必須の引数の引数名を間違えたなど、どの引数形式とも判断できない場合、エラーとし usage を表示します。
- ・引数形式にない引数名を指定した場合は無視されます。エラーにはなりません。
- ・各引数の順序は順不同です。断りのない限り、どの順序で指定してもかまいません。

■ 例

引数形式の例を示します。ホスト名 (www.example.com)、プロダクト名 (ArcSuite) はサイトに依存します。適切な名前を読み換えてください。

■ 引数

引数形式の中で指定できる各引数を表に示します。項目の詳細は次のとおりです。

◆ 名前

引数の名前を示します。

◆ 説明

引数の説明を示します。

◆ 型

引数の型を示します。URLでの表記なので基本的にすべて文字列で表示されます。

参照 型の詳細については、[\[2.1 引数の表記方法\] \(P.15\)](#) を参照してください。

◆ 単 / 多

引数が単値か多値かを示します。多値となっているものは、複数指定できます。たとえば、引数aが多値の場合には、`a=1&a=2&a=3`とするか、`a=1+2+3`と記述します。

◆ 必須

○が記述されている引数は、必須の項目です。

◆ デフォルト

引数が省略された場合の初期値です。

◆ 列挙値

引数が列挙される（とり得る値をすべて列挙できる）場合の値です。

■ エラー

発生するエラーを示します。括弧の中の数字はエラーのメッセージ番号を示します。

3.3 タスクプレース

タスクIDで指定したタスクのタスクプレースを表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/taskPlace
```

引数形式

taskIdで指定されたタスクのタスクプレースを表示します。

contentIdで指定されたコンテンツがハイライト表示されます。contentIdが指定されない場合はハイライト表示はされません。

[コンテンツ] 管理画面はtpModeで指定された画面が表示されます。

```
taskId= {taskId1} &tpMode= {mode1} &contentId= {contentId1}
```

例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/
taskPlace?taskId=100&tpMode=file&contentId=10
```

引数

表：タスクプレースの引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/ 多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	タスクのID	タスクID	単	○		
tpMode	コンテンツ管理画面の表示画面	列挙値	単		メッセージ一覧	message:メッセージ一覧を表示 activity:ToDo一覧を表示 file:ファイル一覧を表示 link:関連リンク一覧を表示
contentId	ハイライトするコンテンツのコンテンツID	コンテンツID	単		ハイライトなし	

tpModeに不正な値が指定されると、当該タスクの既定の [コンテンツ管理] 画面（一般型タスクでは [メッセージ一覧] 画面）が表示されます。

contentIdで指定されたコンテンツが存在しない場合にはハイライト表示はされません。

エラー

次の場合にエラーになります。

- ・タスクへのアクセス権がないか、タスクが存在しない場合
- ・タスク ID が指定されていない場合
- ・タスク ID が正の整数以外の場合

3.4 メッセージ表示

タスクのメッセージを表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/threadViewer
```

引数形式

指定したメッセージのメッセージ表示画面を表示します。スレッド中で指定したメッセージはハイライト表示されます。指定メッセージの含まれるスレッドの終了・非終了を設定します。

```
taskId= {taskId1} &contentId= {contentId1} &active= {active1}
```

■ 例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/
threadViewer?taskId=100&contentId=10&active=TRUE
```

■ 引数

表：メッセージ表示の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	タスクID	タスクID	単	○		
contentId	表示するメッセージのコンテンツID	コンテンツID	単		(*1)	
active	スレッドのアクティブ・終了設定	二値型	単		(*2)	TRUE :アクティブ FALSE: 終了

* 1: コンテンツ ID の指定がない場合には最新のメッセージが指定されることと同様になります。

* 2: active の指定がない場合には現在のアクティブ・終了状態は変化しません。

■ エラー

次の場合にエラーになります。

- ・タスクへのアクセス権がないか、タスクが存在しない場合
- ・指定されたメッセージは存在しない場合
- ・メッセージタイトルの読み取り権が無い場合
- ・タスク ID が指定されていない場合
- ・タスク ID が正の整数以外の場合
- ・コンテンツ ID が正の整数以外の場合

3.5 メッセージ入力画面

メッセージ入力画面を表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/upload
```

引数形式

メッセージ入力画面を表示します。

```
taskId= {taskId1} &contentId= {contentId1} &type= {type1}
```

例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/upload?taskId=100&contentId=10&type=reply
```

引数

表：メッセージ入力画面の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	タスクのID	タスクID	単	○		
contentId	編集・返信対象メッセージのコンテンツID	コンテンツID	単	(*1)		
type	機能指定	列挙値	単		new (*2)	new (新規) reply (返信) modify (編集)

- * 1: 返信・編集の場合のみ必須です。新規メッセージの場合は不要です。
- * 2: type が列挙値以外の値の場合はデフォルト動作 (new) を行います。

エラー

次の場合にエラーになります。

- ・操作を行う権利がない場合
- ・タスクへのアクセス権がないか、タスクが存在しない場合
- ・メッセージ内容の読み取り権がない場合 (返信、編集のときのみ)
- ・メッセージの書き込み権がない場合
- ・指定されたメッセージは存在しない場合 (返信、編集のときのみ)
- ・タスク ID が指定されていない場合
- ・タスク ID が正の整数以外の場合
- ・コンテンツ ID が正の整数以外の場合

3.6 検索

タスク検索、KnowWho検索、期間メッセージ検索を実行し、結果を表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/search
```

引数形式 1

タスク検索結果、またはKnowWho検索結果を表示します。

```
searchType= {searchType1} &....
```

■ 例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/search?searchType=1&textKeyword=aaa
```

■ 引数

表：検索の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/ 多	必須	デフォルト	列挙値
searchType	検索タイプ	正整数	単		1	1 (タスク検索) または 2 (KnowWho検索)
textKeyword	検索キーワード	文字列	多	(* 1)		128文字まで
wordOption	テキストキーワードの接続方法	数値	単		AND	AND : AND結合 OR : OR結合
showNumber	1 ページの表示件数	正整数	単		20	1以上の数値
target	検索対象となるオブジェクトを指定する。	列挙型	多		TASK+MSG+FILE+LINK	TASK : タスク MSG : メッセージ FILE : 添付ファイル LINK : 関連リンク ALL : すべて (targetで、ALLを指定できます。)
titleOnly	タイトルのみを検索対象にする	二値型	単		FALSE	TRUE : タイトルのみ検索対象 FALSE : 内容も検索対象
taskStatus	タスク状態の指定	拡張タスク状態型	多		ALL	
frozenTask	凍結タスクを含むか否かの指定	二値型	単		TRUE	TRUE : 含む FALSE : 含まない

表：検索の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
msgAttr	対象とするメッセージ（成果物に関しては、ファイル・関連リンク）を指定	列挙型	多		ALL	ALL：すべて EXIGENCY：緊急 OUTPUT：成果物 NONE：なし 数値：ユーザー定義属性ID
dateFrom	検索期間の開始日	日付型	単		開始日限定なし	
dateTo	検索期間の終了日	日付型	単		終了日限定なし	
userKeyword	関与者・投稿者の指定（前方一致）	文字列	多	(*1)		
stemming	英単語変化形検索（ステミング検索）	二値型	単		TRUE	
rootTaskId	検索するタスクの範囲指定時の下位タスクの基点	タスクID	多		指定なし	
depth	下位タスクを探索する深さ	整数値 (*2)	単		深さ無制限	
enc	テキストの文字エンコーディング	文字列型	単	(*3)		

- * 1: 検索キーワードに複数のキーワードを指定するときには、各キーワードを+、半角空白、全角空白のいずれかで区切って指定します。半角空白、全角空白で区切る際は URL エンコードすることが必要です。
- * 2: depth=0 のときは rootTaskId に指定されたタスクのみが検索対象となります。
- * 3: ArcSuite 2.2 から Web アプリケーションの HTML の文字エンコーディングを Windows31J から UTF-8 に変更しました。それ以前のバージョンの URL との互換性を確保するため、検索の本 URL では、enc が追加されています。enc なしの場合は、本 URL のクエリ文字列内で URL エンコードされた文字列は過去のバージョンと同じく Windows31J とみなされます。UTF-8 での解釈が必要な場合は、enc=UTF-8 と設定した URL にします。

表：タスク属性の指定に関する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
prop_p_#	#番目のテキスト型タスク属性	タスク属性ID	単			#部は0~15まで
prop_v1_#	#番目のタスク属性値1	文字列	単	○		#部は0~15まで
prop_v2_#	#番目のタスク属性値2	文字列	単	○		
prop_c_#	#番目のテキスト型タスク属性条件の結合方式	列挙型	単		AND	AND OR AND_NOT #部は0~15まで

指定するユーザー定義タスク属性が、テキスト型・メニュー型の場合、属性値1だけ指定できます。数値型・日付型の場合は、属性値1は下限値、属性値2は上限値となります。

メニュー型の場合には属性値 1 は、その型で指定可能な値のうちのいずれかを指定します。
 結合方式の指定は、結合される前後の属性の型が同じ場合にのみ適用できます。異なる型は常にANDで結合します。

■ エラー

次の場合にエラーになります。

- ・ 検索時に、キーワード、日付、ユーザー、カスタムタスク属性のいずれも指定されていない場合 (searchType=1 のときに、textKeyword、dateFrom、dateTo、reportInfo のいずれも指定されていない場合)
- ・ KnowWho 検索時に、キーワードが指定されていない場合 (searchType=2 のときに、textKeyword が指定されていない場合)
- ・ キーワードの長さが 128 バイトを超えている場合
- ・ キーワードの個数が制限を超える場合 (textKeyword は 10 個まで、userKeyword は 3 個まで)
- ・ 検索結果が全文検索サービスの制限 (10000 件) を超えている場合
- ・ キーワードが全文検索サービスで検索できない文字で構成されている場合 (たとえば、「\$」 のみの場合)

■ 補足

キーワードなどの値に日本語やURL内で意味を持つ文字 (&、? など) を含む場合は、適切にURLエンコードする必要があります。

引数形式 2

期間メッセージの検索結果を表示します。

```
searchType=3&today= {YYYYMMDD} &field= {field1}
```

■ 例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/  
search?searchType=3&today=20150107&field=M
```

■ 引数

表 : 検索の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
searchType	検索タイプ	正整数	単	○		期間メッセージ検索では 3 を指定
today	検索起点日	日付型	単		今日	
field	検索期間	期間単位型	単		W	M (月)、W (週) のみ指定可。 長さは 1 (一ヶ月、または一週間)

3.7 タスク構造表示

指定したタスクを注目タスクとして [タスク構造表示] 画面を表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/taskStructure
```

引数形式

taskIdで指定したタスクを注目タスクとして [タスク構造表示] 画面を表示します。

```
taskId= {taskId1}
```

例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/taskStructure?taskId=100
```

引数

表：タスク構造表示の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	注目タスクのタスクID	タスクID	単	○		

エラー

次の場合にエラーになります。

- ・タスク間関係を切断する権限がない場合
- ・タスク間関係の接続の権限がない場合
- ・タスクの切断に失敗した場合
- ・タスクの接続に失敗した場合
- ・一部のタスクの切断に失敗した場合
- ・タスクがない場合
- ・サーバーへの接続に失敗した場合
- ・通信エラーが発生した場合

3.8 タスクレポート表示

指定したタスクのタスクレポートを表示します。

パス

```
/ArcSuite/collabo/taskReport
```

引数形式

taskIdで指定したタスクを先頭タスクとして [タスクレポート] 画面を表示します。

```
taskId= {taskId1} &depth= {depth1} &taskType= {taskType1} &reportInfo=
{reportInfo1} & graphType= {graphType1} &userMsgProp= {userMsgProps1}
&messageDispStyle= {messageDispStyle1}
```

■ 例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/taskReport?
taskId=100&depth=1&taskType=ALL&reportInfo=TASKINFO&graphType=msgProp&userMsgProp=101&messageDispStyle=whole
```

■ 引数

表：タスクレポート表示の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	注目タスクのタスクID	タスクID	単	○		
depth	レポートを作成する階層	整数 $0 \leq \text{depth} \leq 9$	単		0	
reportInfo	レポートの内容	列挙型	多 (*1)		ALL	ALL：すべて NONE：すべてOFF taskInfo：タスク情報 taskProp：カスタムタスク属性 taskParty：関与者 outCome：成果物文書
graphType	メッセージ登録グラフ	列挙型	多 (*1)		ALL	ALL：すべて NONE：すべてOFF msgProp：メッセージ属性別 userId：ユーザー別
userMsgProp	表示するメッセージのメッセージ属性	列挙型	多 (*1)		NONE	ALL：すべて NONE：すべてOFFメッセージ属性ID
messageDispStyle	メッセージ表示形式	列挙型	単		whole	whole：全文出力する head：先頭部分のみ

* 1: ALL と NONE が同時指定された場合は ALL 指定となる

■ エラー

次の場合にエラーになります。

- ・ タスク ID が指定されない場合
- ・ タスクが存在しない場合
- ・ パラメーター指定で許容範囲外の値が指定された場合

3.9 添付ファイル取得

指定された添付ファイルをダウンロードします。

パス

```
/ArcSuite/collabo/fileDownload
```

引数形式

タスクID、コンテンツIDで指定した添付ファイルを取得します。

```
/ {taskId} / {contentId} /
```

例

```
http://www.example.com/ArcSuite/collabo/fileDownload/100/10/
```

注記 添付ファイル取得の場合、パスと引数形式を連結するための「?」は必要ありません。

引数

表：添付ファイル取得の引数形式で使用する引数一覧

名前	説明	型	単/多	必須	デフォルト	列挙値
taskId	タスクID	タスクID	単	○		
contentId	ダウンロードするファイルのコンテンツID	コンテンツID	単	○		

エラー

次の場合にエラーになります。

- ・操作が凍結されたタスク、またはアーカイブされたタスクには使用できない場合
- ・タスクへのアクセス権がないか、タスクが存在しない場合
- ・指定されたファイルが存在しない場合
- ・タスク ID が指定されていない場合
- ・タスク ID が正の整数以外の場合
- ・コンテンツ ID が指定されていない場合
- ・コンテンツ ID が正の整数以外の場合

補足

本機能の呼び出しでは、タスクID、コンテンツIDはクエリの一部ではなくパスの一部となります。

取得されるファイル名には、コラボサーバー内に格納されているファイル名が使用されます。

本機能の呼び出し時の動作は、呼び出し操作およびWebブラウザなどの設定に依存します。Webブラウザ上で右クリックして「対象をファイルに保存」した場合には、ファイル保存ダイアログボックスが表示され、既存の同名ファイルがある場合は警告ダイアログボックスが表示されます。左クリックした場合には、保存ダイアログボックスが開かれるか、Webブラウザ内（インプレース）で文書が開かれるか、アプリケーションが起動します。この動作は、Webブラウザ（およびクライアントのPC）の設定によって異なります。これらはWebブラウザまたは本URL機能呼び出したアプリケーションの機能であり、本URLの機能ではありません。

ファイル名にURL内で意味を持つ文字（&、#、;、_など）を含む場合は、ファイル名が一部文字化けや欠落することがあります。

添付ファイルが、関連フォルダーへの文書登録によって外部リポジトリ（ドキュメント管理サービスのキャビネット）へ「移動」されていた場合は、本機能では当該文書へアクセスできません。